

# がん研有明病院

## 肝胆膵内科レジデントコース

### コース概要

肝胆膵内科は、消化器内科の中でも特に肝胆膵領域を専門的に研修するコースです。肝胆膵領域のインターベンションは手技が多彩であり、その習得には、まとまった症例数をしっかりした指導体制の下で学ぶ専門研修が欠かせません。また、胆膵領域の化学療法の数も国内有数であり、治験や多施設共同臨床試験への参加を通じて、多くの臨床経験と対応能力を身につけることができます。同一病棟で働いている肝胆膵外科をはじめ、放射線科や病理部とも合同のカンファランスを行うことで、総括的な力を養うのも当院の特徴といえます。

### 目標

肝胆膵領域がんの診断および非手術療法全般についての専門的知識と技術を習得する。

日本消化器病学会専門医・日本消化器内視鏡学会専門医・日本肝臓学会専門医

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

### ローテーションプログラム例

＜肝胆膵内科ーインターベンション重点コース（全36ヶ月）＞

肝胆膵内科 24-30ヶ月、肝胆膵外科／画像診断科／病理診断科／緩和治療科 6-12ヶ月

＜肝胆膵内科ー化学療法重点コース（全36ヶ月）＞

肝胆膵内科 24ヶ月、総合腫瘍内科コース 12ヶ月

これらのコースは、研修開始後に変更することも可能です。

教育責任者 笹平直樹（肝胆膵内科部長）

指導医 高野浩一、尾阪将人、松山真人、佐々木隆